

7月8日 (木)

俳句教室がありました (5年生)

本校の元校長 谷先生をゲストティーチャーにお迎えして、俳句の授業を行いました。



○まずは、俳句の基礎から始めました。

俳句は五・七・五の17音でできています。
上五・中七・下五という言い方をすることがあります。
「季語」を使うのがきまりです。
音を数えるとき、「や」「ゆ」「よ」は1音に数えませんが、「ー」や「っ」は1音に数えます。



○俳句づくりのトレーニング

次の[]の中にどんな言葉が入りそうか、考えて書いてみよう。

- ① おとうとの []
水でっぽう
- ② 運動会 [] 風になる
- ③ [] 光をのこす ホタルかな

[]の言葉を発表しました。



○どんな俳句がよいのでしょうか。

「楽しいな」などの感情語は使わない方がいいですよ。

季語は一つだけにします。二つ以上は使いません。

動詞も一つがいいです。

あっという間の45分でした。今日習ったことをもとにして、子どもたちは自

分の作品をつくります。俳句教室は2学期にも行われます。